

科目名	日本・東洋音楽研究 A, B	形態	講義	開講期	春・秋
担当教員	新海 立子	単位	2	年次	3

＝授業科目の目標＝

自然や生活、環境が育んできた音楽、言語や文化、宗教が影響を与えてきた音楽のさまざまな様相について取り上げ、考察して行きたい。諸民族の音楽や日本音楽について理解し、説明できるようになることを目標とした。

＝履修の条件と学習の方法＝

鑑賞をはさんだ講義形式である。各自、筆記用具を持参し、必ず自分のノートに授業内容を書き取ってください。毎回、授業のまとめと気づいたことをレポートとして提出します。真剣に聴き、考えて下さい。携帯端末使用は禁止します。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認
- 2回 民族と音楽1
- 3回 民族と音楽2：インドの音楽
- 4回 リズムと拍子の話
- 5回 自然・生活・環境と音楽1：東アジアの撥弦楽器
- 6回 自然・生活・環境と音楽2：打弦楽器
- 7回 自然・生活・環境と音楽3：リュート属の楽器
- 8回 宗教と音楽
- 9回 言語・文化と音楽1：世界の発声法
- 10回 言語・文化と音楽2：わらべうたと民謡
- 11回 諸民族の音と音の動き1：尺八とリコーダー
- 12回 諸民族の音と音の動き2：十二律と雅楽の管楽器
- 13回 調と調子の話1：箏の調弦
- 14回 調と調子の話2：しの笛と能管
- 15回 調と調子の話3：三味線の調弦

＝成績評価の方法と評価の基準＝

毎回提出レポート 50%、学期末レポート試験 50%の割合で総合評価します。授業を充分理解し、参加に問題がない場合はA評価、欠席遅刻がいちじるしい場合はB・C評価、授業をいちじるしく妨害した場合はD評価もあります。

＝テキスト（必携）＝

特になし